ほほえみ

(NO.342)
特別養護老人ホーム
筑波キングス・ガーデン
0297(24)5139

ぬくもり

野澤千枝子様

野澤千枝子様は昭和八年九月十七日に下妻市千代川旧千代川村）にてお生まれになりました。十七歳でご結婚されて、三人のお子様に恵まれております。約三十年間、ゴルフ場でキャディーのお仕事をされていました。その影響でしょうか、現在でも足腰がしっかりとされており、ヘルパーと一緒に元気に歩くことができます。

昨年の十月から特養の憩いの汀での生活がスタートしました。周囲への気配りも自然とできる千枝子様です。リビングでは隣の席の利用者の服の乱れを、さりげなく直したり、職員にも素敵な笑顔で挨拶を欠かしません。「ヘルパーが昔の思い出などを尋ねると、私がキャディーだった頃はクラブを全部、背負ってたから大変だったよ。力持ちだったから皆の分まで背負ってたよ。」と活き活きとした表情で教えてくださいました。

ご家族様の日々のサポートにも感謝しつつ、これからも、真面目で気配り上手な千枝子様の生活が豊かなものであるよう、心からスタッフ一同、祈っております。

主任（ヘルパー　野田望）

神を待ち望め。
私はなおも神をほめたたえる。
詩篇　四十二編十一節

クリスマス祝会

ヘルパー　大橋実

十二月二十三日にクリスマス祝会が行われました。厨房が作って下さった美味しい料理、ケーキなどを皆で食べました。牧師先生によるクリスマスのメッセージを聞き、アトラクションでは、ご利用者の方々によるハンドベルに合わせて、クリスマスソングを全員で歌いました。また、KGバンドによる迫力のある演奏、讃美歌も聞くことができました。

最後は、サンタクロースに来て頂き、ご利用者の方々にプレゼントを配りました。皆様とても喜ばれ、楽しい時間となりました。

ご利用者の方々、ご家族様と一緒にクリスマスをお祝いすることができて、本当に感謝しております。

総合施設長によるあいさつ

ツリーの前で家族団らんのひと時

祈りと希望の一年

理事長代理兼総合施設長　宇都宮和子

新年を迎え外に出て星空を見る。三日月の近くにひときわ輝く星が目にとまる。きらきらと輝きている星に三人の博士を思い出す。星の光に導かれ救い主を礼拝した博士達。主の栄光はあなたの上に輝く」イザヤ　新しい年、自分自身も信仰の光を見失うことなく、祈りと希望の一年にさせてくださいと祈っています。

今年の元旦礼拝の御言葉は　主は私たちの髪の毛一本でも覚えていて下さる。どのような時でもそばにいて私たちを見守ってくださる神様を信頼し歩んでいきましょう」と暖かなメッセージを頂き、ご利用者さんと共に新たな気持ちでスタートしました。特に今年は障害者グループホームとファミリーホーム等、新たな事業が始まるので、主の光を見失うことなくしっかりと見つめていきます。ご利用者さんに喜んで頂ける施設、地域の方々に安心と信頼を提供できるホームに成長したいと祈っています。今年一年もご家族の皆様のご支援ご協力宜しくお願い致します。

すべての上に愛を着けなさい。愛は結びの帯として完全なものです」コロサイ三ー十四

1月誕生者

泉田　マサエ様　大正九年　一月九日　九十七歳
澤邉　義久様　昭和十一年　一月二十五日　八十一歳
小林　富子様　昭和三年　一月三十日　八十九歳

お誕生日　おめでとうございます！

【1月】
二日・三日
五日
十五日・二十九日
十日
十二日
十一日・二十五日
二十四日
二十六日
三十日
【2月】
二日
六日
八日
八日・二十二日
十二日・二十六日
十七日
二十日
二十一日
二十三日

お正月レク
聖餐式
大生屋販売
初釜
ジャスミン理美容サービス
書道クラブ
ケーキカフェ
聖書クラブ
矢花さんのレクレーション
聖餐式
ジャスミン理美容サービス
詩あそび
書道クラブ
大生屋販売
紙芝居ボランティア
三施設合同捜索訓練
ケーキカフェ
聖書クラブ

手をとりあって

笑顔に学ぶ年

施設長　小川内秀樹

お年寄りは笑顔を作ることが上手だと思う。キングスガーデンのご利用者は笑顔が多い。見ると明るい気持ちにさせられる。本当にありがたい。でも、笑顔と言うものは、本当に心から楽しい時に見せるものだけではない。

人を励ますときに作るもの、苦しい中でも見せるもの、勇気を持って鼓舞するときに出てくるもの、泣きながら笑うもの、何かを紛わすときのもの、心配かけさせない時のもの、などの、様々なカラーを持っているように思う。

お年寄りは経験豊富な人生の中で持ちえてきた笑顔という力を私たちに思う存分与えてくれる。認知症の有り無しではない。私たちは、その笑顔の意味する所を洞察する必要があり、それに対して援助をする訳だ。

顔で笑って、心で泣いて。良くあることだから、安心して笑って下さる姿を目指し、多くのことをお年寄りから教えて頂く一年にしていこう。

十二月のボランティアと実習生

山田国昭様　金沢順子様　風見とみ子様
佐藤ゆう子様　山田千恵様　矢花光様　大塚満様
協力牧師の方々
筑波総合福祉専門学校実習生

いつも尊い働き　ありがとうございます。

クリスマス祝会

12月23日に開催しました

にぎやかだね～（嬉）

サンタとトナカイで
居室も訪問しました

一緒にお祝いできました！

ジングルベール
ジングルベール　♪
（利用者による合奏）

お正月レク

主任（ヘルパー　野田望）

一月二日と三日の二日間、お正月レクレーションを実施しました。

まず始めに「お正月」「雪」「ふるさと」の三曲を利用者の皆様と歌いました。曲の合間に利用者の皆様からは昔の思い出などをお聞きました。どなたも穏やかな表情で生まれ育った場所やお正月の様子など教えてくださいました。

次に、職員による巨大羽子板対決。予想外のラリーに会場は盛り上がりました。負けた男性職員の顔に墨を塗ると、笑い声が響きました。

楽しく一年のスタートが切れたことに感謝します。今年は、ささやかでも、ご利用者の生活に楽しみを作っていきたいと感じたお正月でした。

墨も滴る好青年

白熱の試合！

編集後記】

新年明けましておめでとうございます。皆様にとって、今年も素敵な一年になりますように。

ヘルパー　阿部（倉持（友）

相談員日誌

野武　美穂

今年のお正月は本当に穏やかで、二〇一七年は静かな幕開けとなりました。どんな年になるだろうと、期待とともにちょっぴりの不安も。どちらにせよ、個人的に大きな変化を迎える一年となることは間違いありません▽昨年は、自分の人生の中でも大きな出来事がいくつかありました。どれも嬉しい出来事でしたが、常に感じていたことは、いつも多くの助けを得てきた、ということ。▽キングス・ガーデンで働き始めて、十年目。喜びの時も悲しみの時も、常に祈りと助けが側にありました。本当に、たくさんの愛と支えをいただきつつ、ここまで歩んできたんだなぁ、とつくづく思います。返しきる事はできないけれど、繋げていこう▽赦されたのだから赦す。愛されたのだから愛す。弱い者だけれど、実践していきたい今年の大きな目標です。

機関紙ほほえみの記事は、筑波キングスガーデン個人情報保護方針に基づき、了解を頂いた上で掲載させて頂いております。